

高齢者施設（入所系、通所系）における
新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケート
結果報告

高齢者施設において新型コロナウイルス感染症が発生した場合に、宮城県や仙台市が整えた支援・応援体制をふり返し、あわせて発生時の情報公開やワクチン接種状況に応じた面会制限の在り方等について検討することを目的として宮城県内の介護施設を対象としてアンケートを実施した。

アンケートの全体を総括した後に質問項目毎に集計結果を示し、末尾にアンケート用紙を付記する。なお、別紙にて介護ワーキンググループとしての提言をまとめる。

【総括】

<事前の取り組み>

高齢者施設の多くは、高い意識をもって新型コロナウイルス感染対策に取り組んでいた。一方で、発生時の対応として宮城県新型コロナウイルス感染症対策介護ワーキンググループ（以下、介護WG）がとりまとめた参考指針のいくつかの項目において、取り組みが十分ではなかった。すなわち、入所系の施設においては「行動歴から接触者を洗い出す模擬訓練を実施している」「発生時の勤務シフト表とタイムテーブルを作成している」「勤務可能な職員のリストを作成している」の3項目、通所系の施設では「行動歴から接触者を洗い出す模擬訓練を実施している」「濃厚接触者への訪問サービスを担当できる職員のリストを作成している」「代替サービスを提供すべき利用者のリストを作成し、定期的に更新している」の3項目の取り組みが低かった。

<発生施設における COVID-19 の発生>

アンケートに回答した485施設のうち、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）の発生施設は、入所系266施設中36施設（14%）、通所系219施設中27施設（12%）であった。

<ゾーニング期間>

発生した入所系施設でのゾーニング開始は発生から0日目が約8割と概ね速やかであったが、発生からゾーニング終了まで長期に及んだ施設が少なからずあり、回答した28施設中15～21日目が4施設（14%）、22～28日目が3施設（11%）、29日目を以降が5施設（18%）であり、4割以上がゾーニング終了まで2週間以上を要していた。

<人員不足>

人員不足が「深刻だった」「どちらかといえば深刻だった」を合わせると、入所系施設では24施設（67%）、通所系施設では8施設（30%）であった。発生してもサービスを継続しなければならない入所系施設において、人員不足はより深刻になりやすい。

入所系施設で人員不足が深刻になる要因としては、「事前に勤務可能な職員のリストを作成していなかった施設」「ゾーニング期間が8日目以降も続いた場合」「陽性者数が2名以上の場合」などが考えられた。一方、人員不足は施設の職員数や法人の規模にかかわらず、生じていた。施設の職員数が多くても、あるいは法人規模が大きくても、職員不足を回避できるとは限らない。

感染管理指導の受援施設（16施設）のうち9割（14施設）が、人員不足が「深刻だった」「どちらかといえば深刻だった」と回答した。感染管理指導が求められる状況は、新型コロナウイルス感染症の陽性者が多数ないし施設内に広く発生したと考えられ、施設全体での対応が必要となる状況が考えられる。

<参考指針に沿った備えの有無とゾーニング期間>

「勤務可能な職員のリストを作成している施設」のゾーニング期間は平均14.5日（13施設）、作成していない施設は20.2日（15施設）であった。発生時の勤務シフト表とタイムテーブルを作成している施設のゾーニング期間は平均15.7日（9施設）、作成していない施設は18.4日（19施設）であった。「行動歴から接触者を洗いだす模擬訓練」を実施している施設のゾーニング期間は平均14.5日（9施設）、実施していない施設は19.0日（19施設）であった。

以上から、参考指針に沿って発生時に備えている施設では、発生後の感染制御を効果的に行っていると推測される。

<参考指針の周知度>

参考指針の発生時の対応（入所系施設）については、感染者が発生したすべての施設（36施設）、および感染者が発生していない施設でも96%（220施設）が、「知っている」と回答した。

参考指針の発生時の対応（通所系施設）については、感染者が発生した施設の93%（25施設）、および感染者が発生していない施設でも92%（177施設）が、「知っている」と回答した。

<応援体制の周知度>

応援体制については、感染者が発生した入所系施設の86%（31施設）、および感染者が発生していない入所系施設でも90%（207施設）が、「知っている」と回答した。一方で感染者が発生した通所系施設では56%（15施設）、感染者が発生していない施設では71%（137施設）が「知っている」と回答した。入所系施設に比べて通所系施設では応援体制の周知度が十分でなかったと考えられる。

<発生時のケアマネ等への情報提供>

発生時のケアマネ等への情報提供について、陽性者が発生したすべての施設（63施設）で、また陽性者が発生していない施設でも96%（400施設）で、「本人の同意を得ることが困難であっても速やかに担当ケアマネージャー等関係者への情報提供を行う」に沿った対応を想定していると回答した。

<水際対策>

参考指針の水際対策について、感染者が発生した施設では95%（60施設）、陽性者が発生していない施設でも93%（392施設）が「知っている」と回答した。

<面会制限>

参考指針の面会制限について、施設における流行前後・ワクチン接種前後の感染対策（参考マトリックス）は87%（232施設）、新型コロナウイルスワクチン接種後に高齢者と接する際の留意点は90%（240施設）、新型コロナウイルスワクチン接種後の高齢者施設における面会のポイントは89%（237施設）で知っていると回答した。

<ワクチン接種状況>

アンケート実施期間は令和3年8月5日から9月7日までであるが、この間のワクチン接種状況は職員が91.6%（入所系93.8%、通所系83.3%）、利用者が92.2%（通所系96.6%、通所系86.8%）であった。

【集計結果】

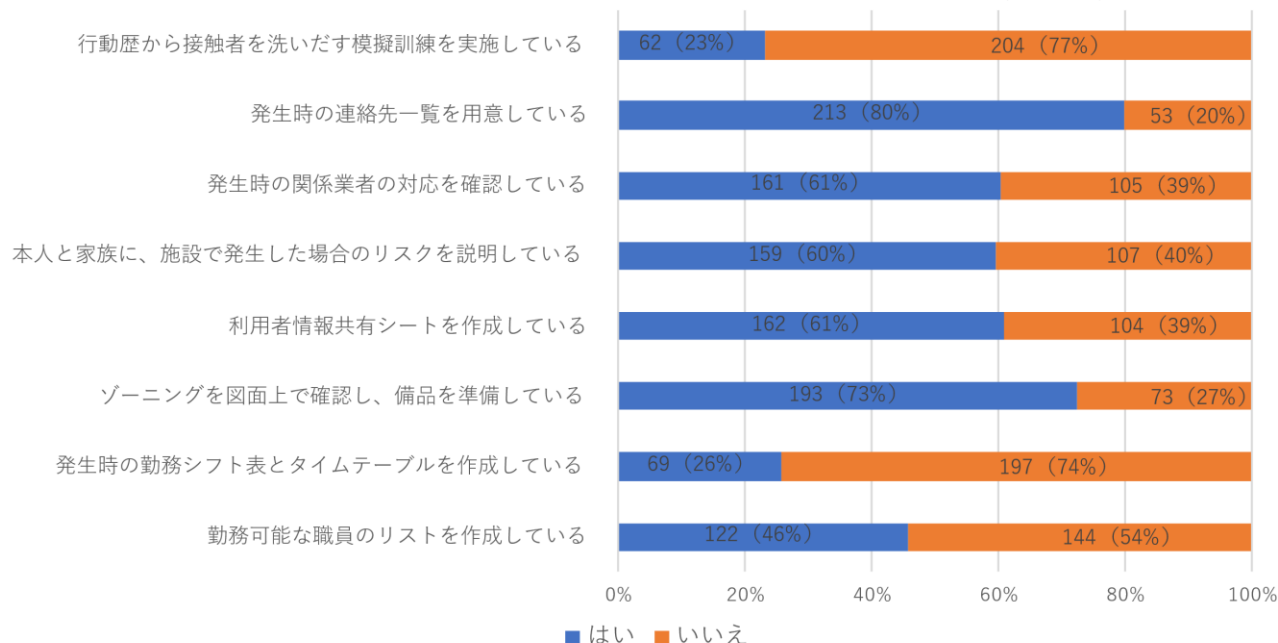
アンケート実施期間 令和3年8月5日から9月7日まで

問1. 施設 回答総数 485 施設

問2. 業種 入所系 266 施設、通所系 219 施設

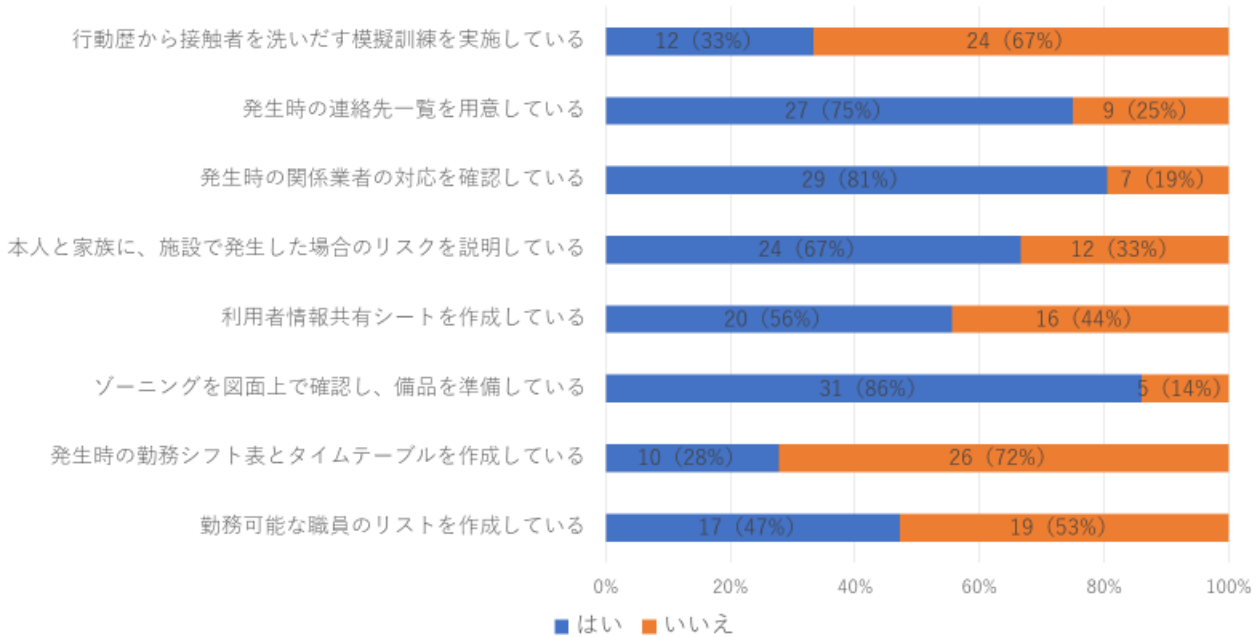
問3. 入所系の施設にお伺いします。発生時に備えて、貴施設では以下の取り組みを終えていますか。該当する項目の□にレ点を入れてください。（複数選択可）

発生時に備えて、貴施設では以下の取り組みを終えていますか（入所系）



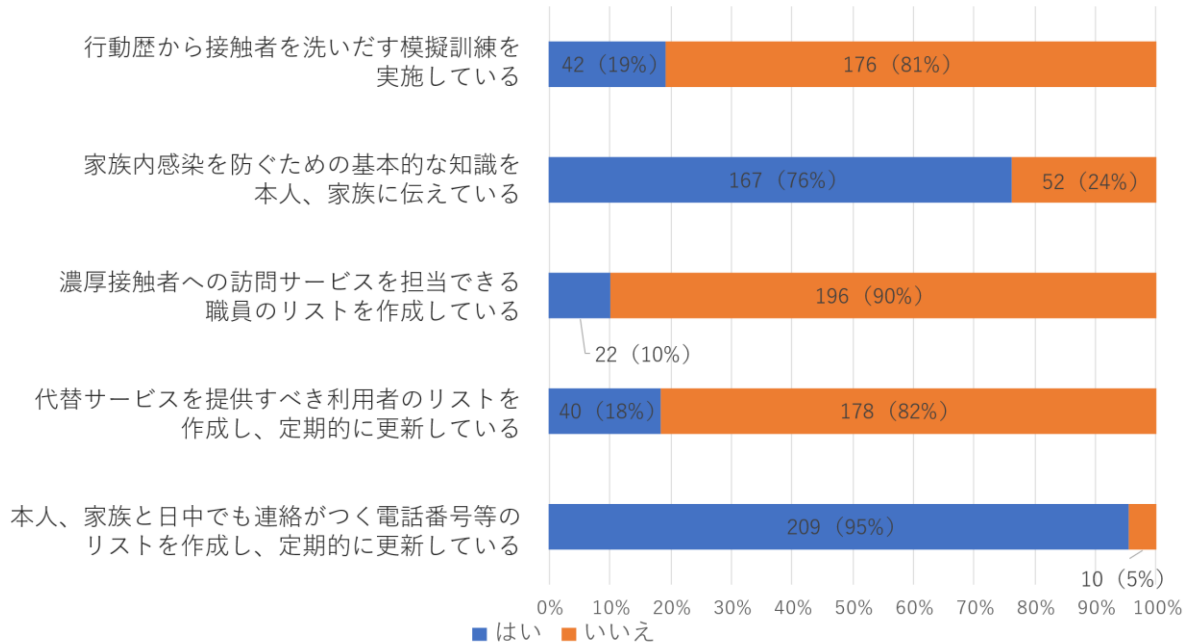
➡「行動歴から接触者を洗い出す模擬訓練を実施している」「発生時の勤務シフト表とタイムテーブルを作成している」の2項目で取り組みが低く、「勤務可能な職員のリストを作成している」が続いた。陽性者が発生した入所系施設 (n=36)に絞っても、下の表のように同様の結果であった。

発生時に備えて、貴施設では以下の取り組みを終えていますか（入所系：陽性者発生）



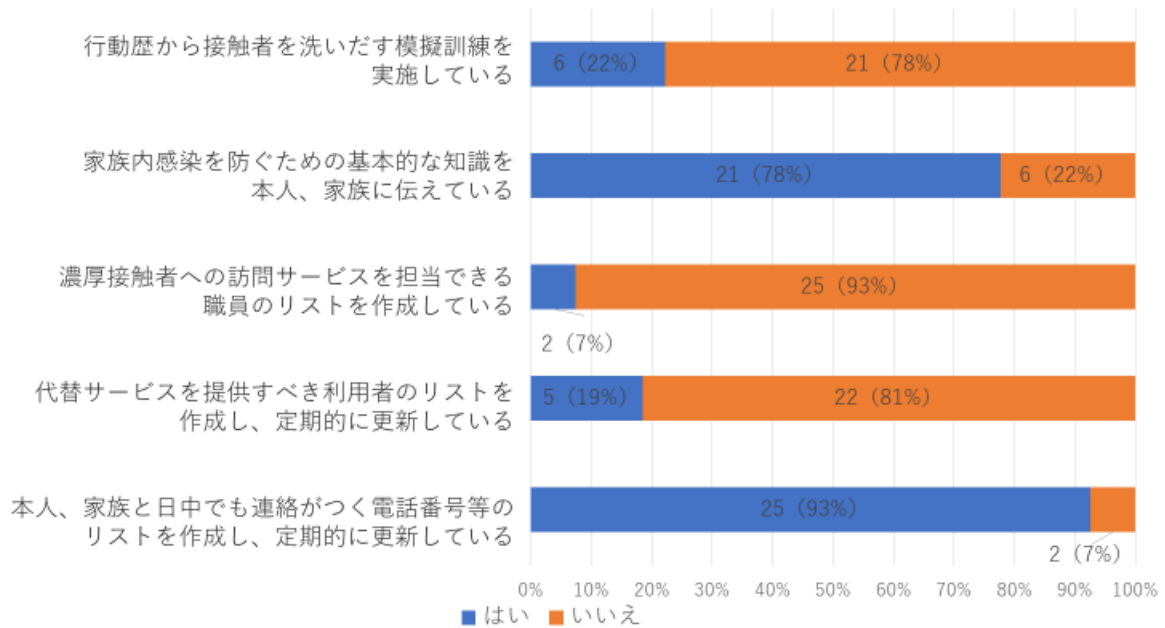
問4. 通所系の施設にお伺いします。発生時に備えて、貴施設では以下の取り組みを終えていますか。該当する項目の口に入れてください。（複数選択可）

発生時に備えて、貴施設では以下の取り組みを終えていますか（通所系）



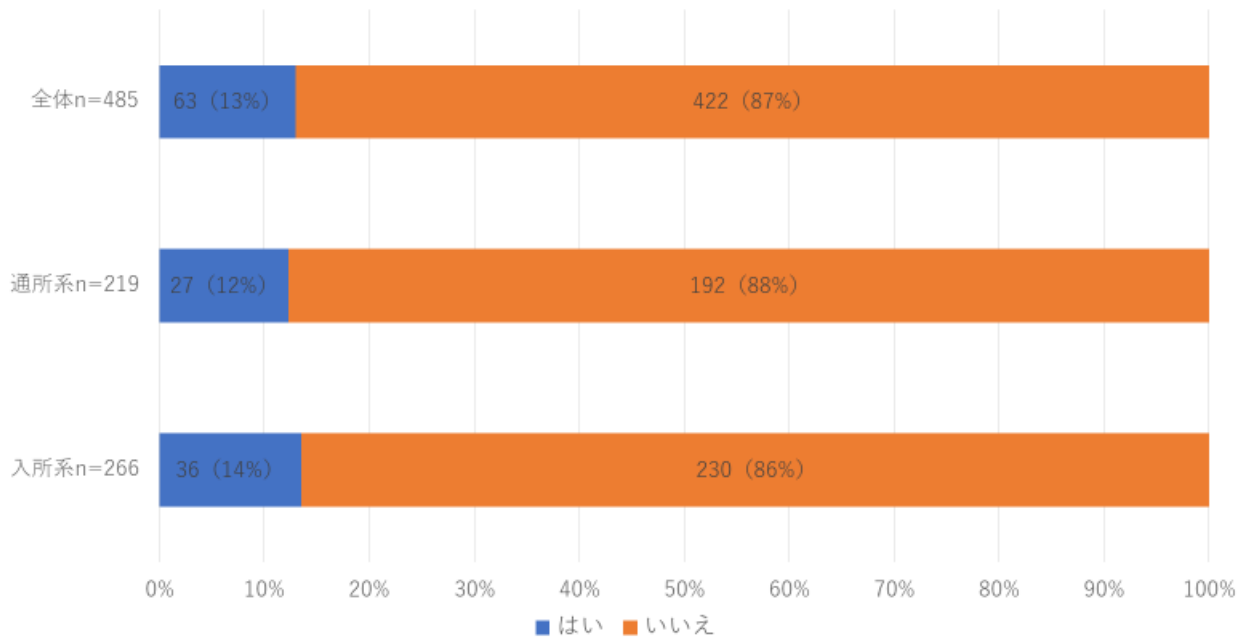
➡「行動歴から接触者を洗い出す模擬訓練を実施している」「濃厚接触者への訪問サービスを担当できる職員のリストを作成している」「代替サービスを提供すべき利用者のリストを作成し、定期的に更新している」の3項目で取り組みが低かった。陽性者が発生した通所系施設 (n=27) に絞っても、下の表のように同様の結果であった。

発生時に備えて、貴施設では以下の取り組みを終えていますか（通所系：陽性者発生）



問 5 貴施設では、新型コロナウイルス感染症の発生事例がありましたか。

貴施設では、新型コロナウイルス感染症の発生事例がありましたか



→発生施設は、入所系施設で 36 施設（14%）、通所系施設で 27 施設（12%）であった。

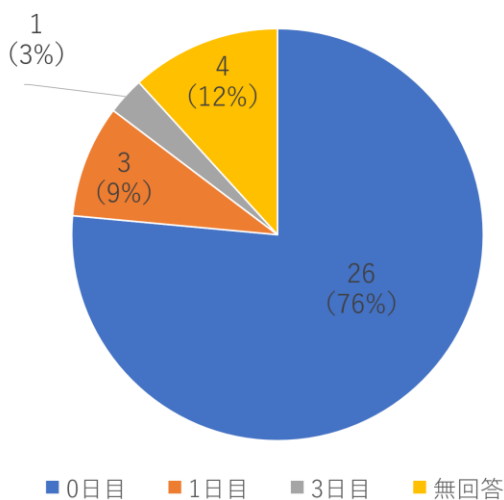
問6 問5で「あり」とお答えいただいた施設に伺います。

- (1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況
- (2) 貴施設の職員数について、いずれかを選んで○で囲んでください。
- (3) 貴法人（グループ）では宮城県内で複数の施設を運営していますか。
- (4) ① 貴法人（グループ）の職員数について、いずれかを選んで○で囲んでください。
② 貴法人（グループ）の施設数について、いずれかを選んで○で囲んでください。
- (5) 感染制御チームなど、外部からの感染管理（PPEの着脱やゾーニング等）の指導の有無について、いずれかを選んで○で囲んでください。
- (6) 今後の感染管理の指導の在り方に要望等があればお教えてください。（自由記載）
- (7) 他県からの看護師の応援派遣の有無について、いずれかを選んで○で囲んでください。
- (8) 県内の他法人からの介護の応援支援の有無について、いずれかを選んで○で囲んでください。
- (9) 今後の県内の他法人からの介護の応援支援の在り方に要望等があればお教えてください（自由記載）
- (10) 発生当初から感染管理に関する指導とともに、他法人からの介護の応援支援があればよかったですと思いますか。※いずれかを選んで○で囲んでください。

【感染管理の実施に関する項目】

<ゾーニング開始までの日数> n=34（無効回答2件を除く）

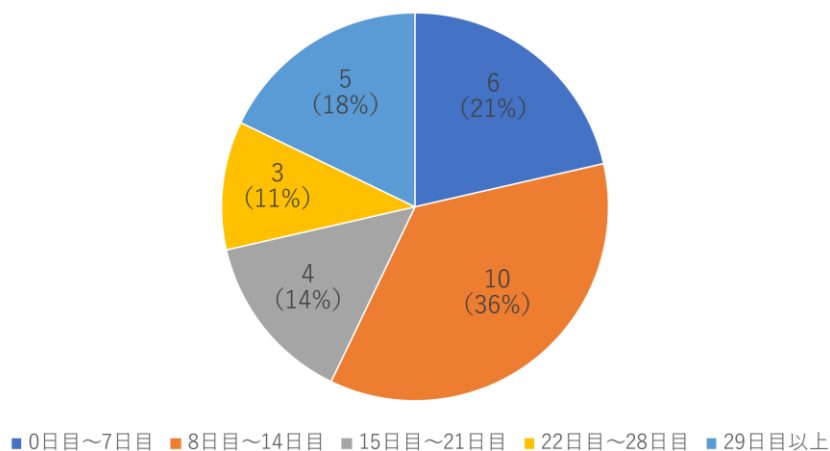
入所施設で陽性確認後のゾーニング開始までの日数



➡入所施設で陽性確認後のゾーニング開始までの日数は、0日目が26施設（76%）、1日目が3施設（9%）、3日目が1施設（3%）であった。

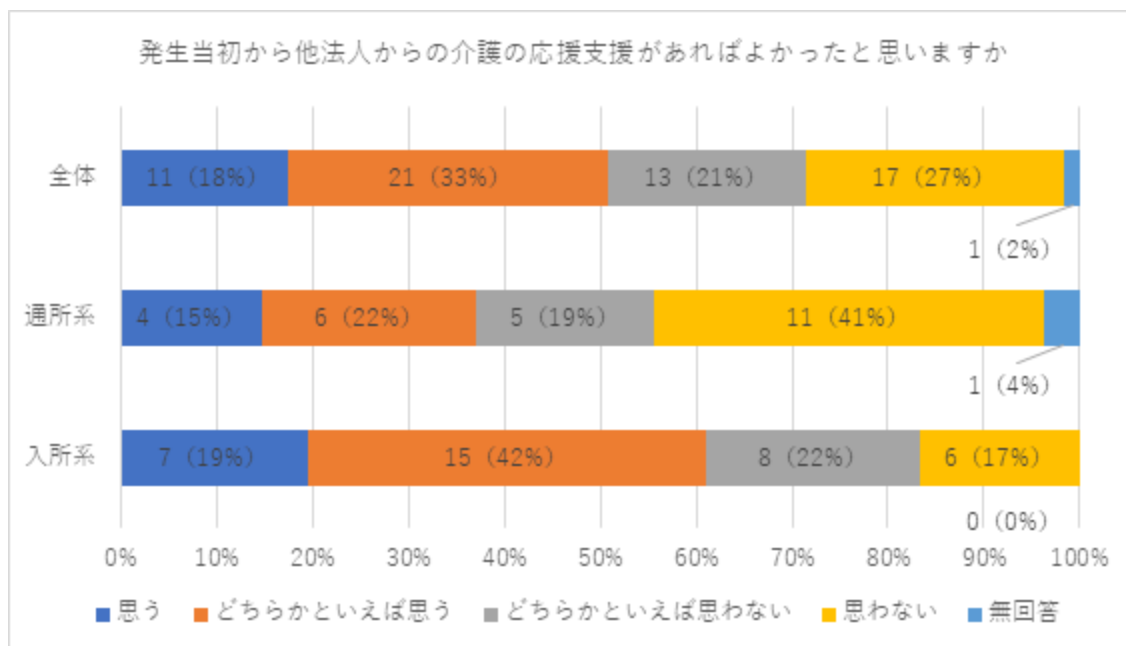
<ゾーニング終了までの日数> n=28 (無回答 8 件を除く)

入所系施設で陽性確認後のゾーニング終了までの日数



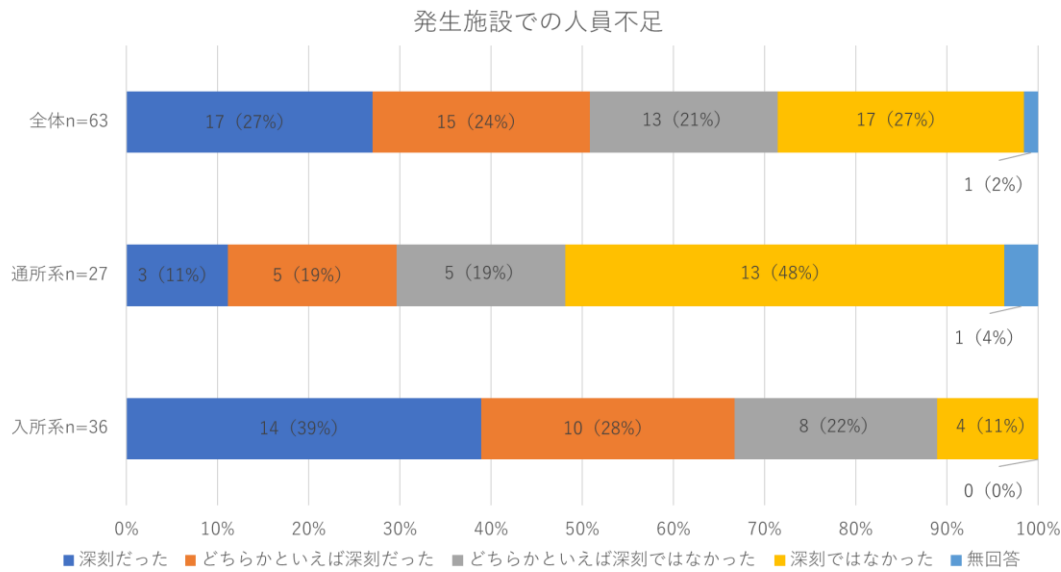
➡入所系施設で陽性確認後からゾーニング終了までの日数は、0～7日目が6施設(21%)、8～14日目が10施設(36%)、15～21日目が4施設(14%)、22～28日目が3施設(11%)、29日目以降が5施設(18%)であった。4割以上がゾーニング終了まで2週間以上を要していた。

【発生当初から、他法人からの介護の応援支援は必要か】



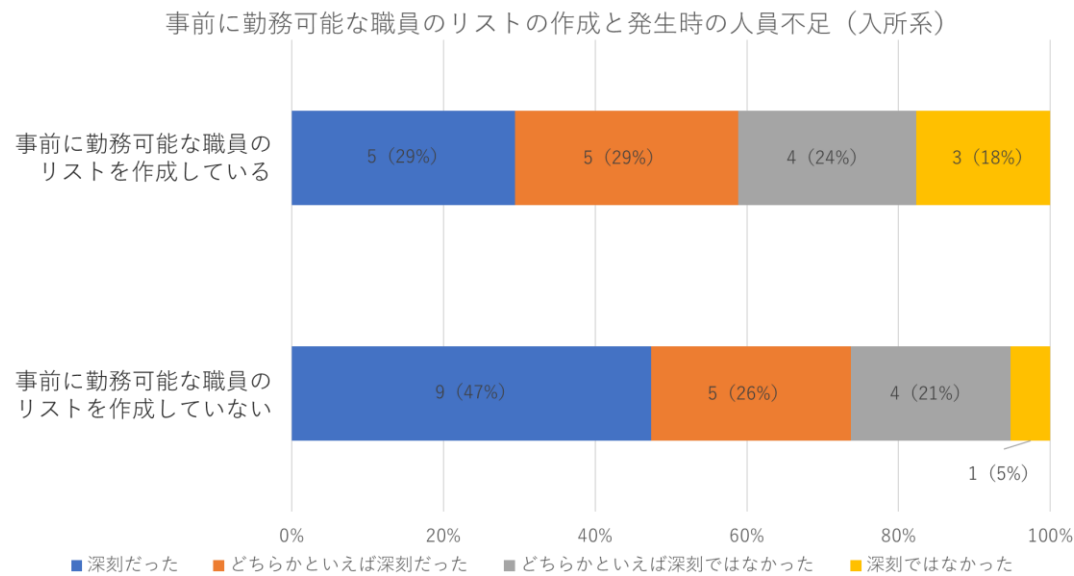
➡陽性者が発生した施設で、「発生当初から、他法人からの介護の応援支援があればよかった」と「思う」「どちらかといえば思う」と回答したのは5割であり、通所系では4割、入所系では6割であった。どのような場合に人員不足が深刻となりやすいか、さらに検討する必要がある。

【発生施設での人員不足の割合：第1例目】



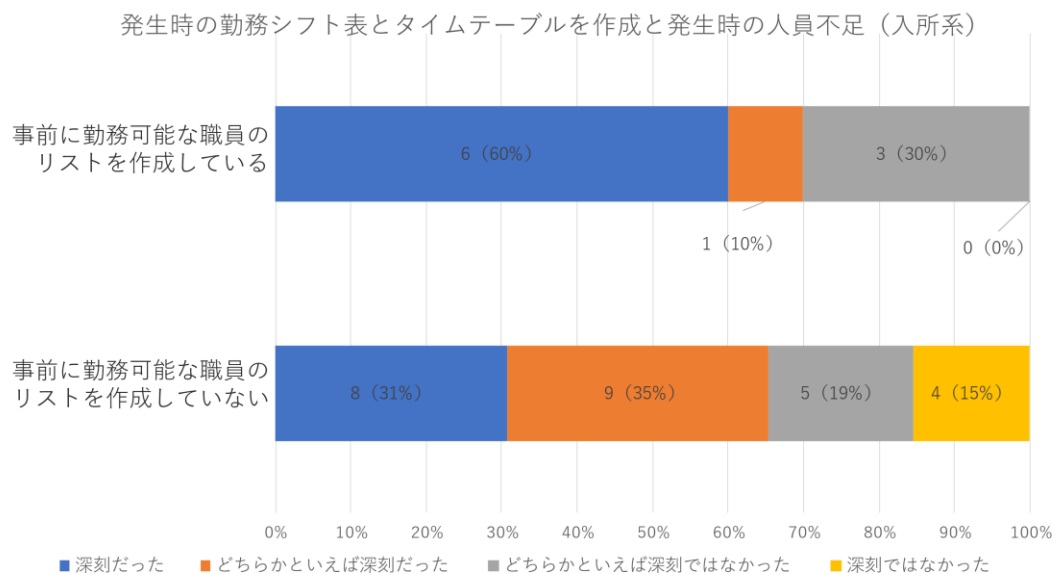
➡人員不足が「深刻だった」「どちらかといえば深刻だった」を合わせると、**入所系施設では24施設(67%)**、**通所系施設では8施設(30%)**であった。発生してもサービスを継続しなければならない入所系施設において、人員不足は深刻になりやすいと考えられる。

【入所系施設で人員不足が深刻になる要因：事前に勤務可能な職員のリスト化】



➡人員不足が「深刻」「どちらかといえば深刻」は、事前に勤務可能な職員のリストを作成していた場合で**10施設(58%)**、作成していなかった場合で**14施設(73%)**であった。有意差はないが($p=0.56$)、**事前に勤務可能な職員のリストを作成していなかった(できなかった)施設では、職員不足がより深刻になる傾向がある**と考えられる。

【入所系施設で人員不足が深刻になる要因：事前に発生時の勤務シフト表とタイムテーブルを作成】

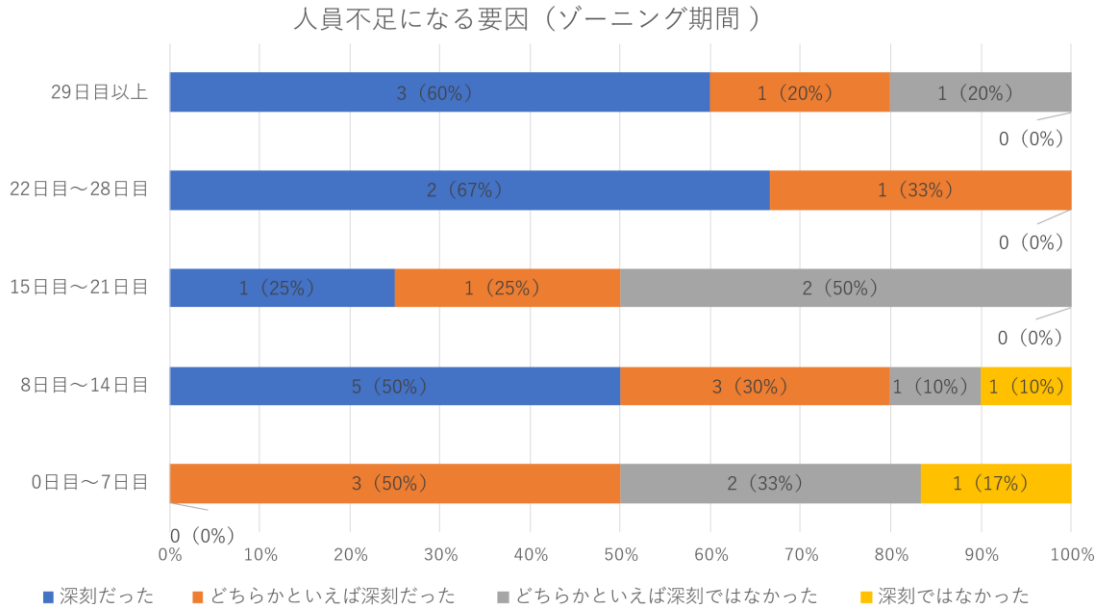


➡人員不足が「深刻」「どちらかといえば深刻」は、事前に発生時の勤務シフト表とタイムテーブルを作成していた場合で7施設（70%）、作成していなかった場合で17施設（66%）であり、事前作成の有無と人材不足の発生に明らかな違いは見られなかったが、事前の備えができていた施設で、むしろ「深刻だった」と回答する傾向があった。

発生時にはPPEを着用しながらの介護業務に加えて、頻回の健康観察、交差感染予防のための個別対応、換気や消毒などの感染対策が求められる。事前に発生時の勤務シフト表とタイムテーブルを作成するには、こうした濃厚接触者コホートの介護を踏み込んで理解しておく必要がある。したがって、そうした施設では職員不足を的確に把握し、深刻に受け止めたのに対して、十分に理解していなかった施設では濃厚接触者コホートで行われるべき業務も疎かとなり、むしろ深刻さを感じなかった可能性がある。

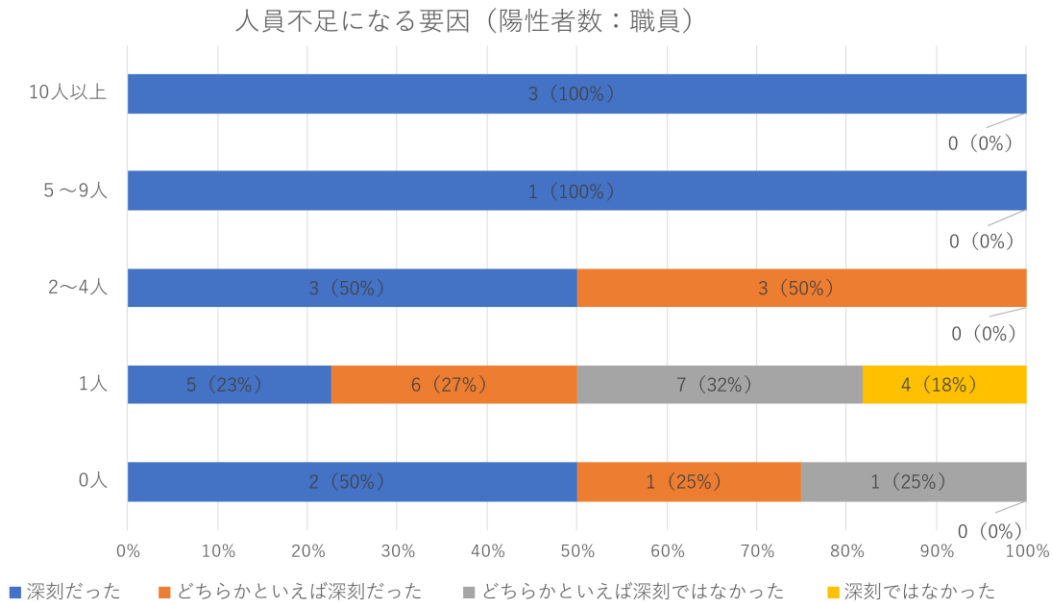
【入所系施設で人員不足が深刻になる要因：ゾーニング期間】

n=28（無回答8件を除く）



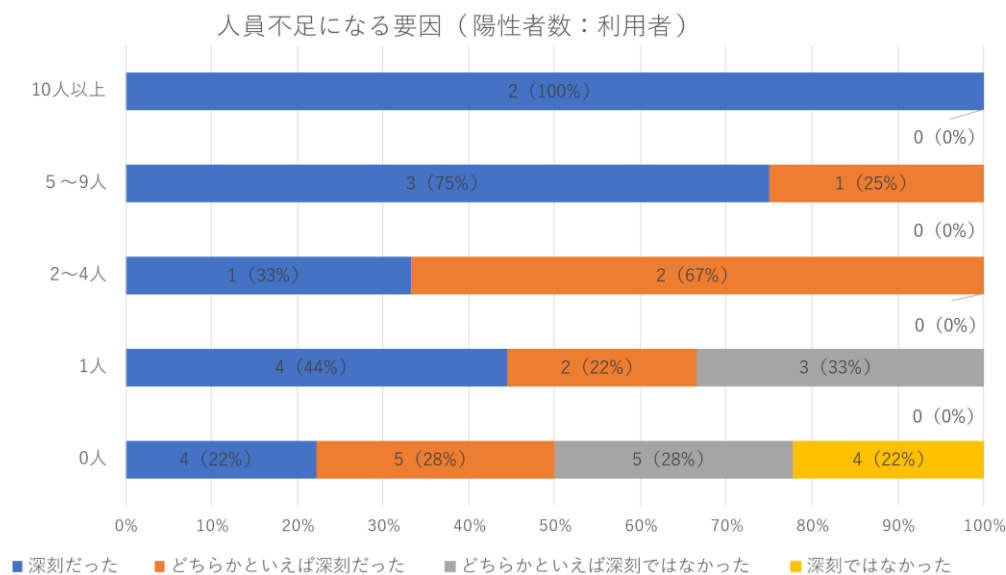
➡ゾーニング期間が8日目以降も続いた場合は人員不足が「深刻だった」と回答する傾向があり、22日目以降も続いた場合はほぼすべての施設（7施設）で、人員不足が「深刻だった」「どちらかといえば深刻だった」と回答した。

【入所系施設で人員不足が深刻になる要因：陽性者数：職員】



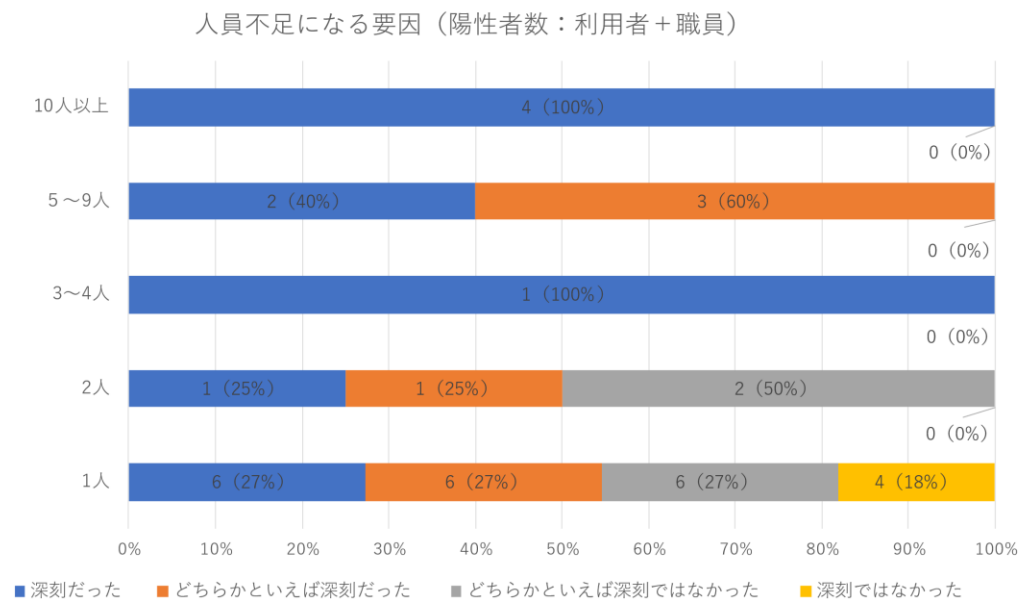
➡職員の陽性者数が2名以上になった場合はすべての施設（10施設）で、人員不足が「深刻だった」「どちらかといえば深刻だった」と回答した。

【入所系施設で人員不足が深刻になる要因：利用者の陽性者数】



➡利用者の陽性者数が2名以上になった場合はすべての施設（9施設）で、人員不足が「深刻だった」「どちらかといえば深刻だった」と回答した。

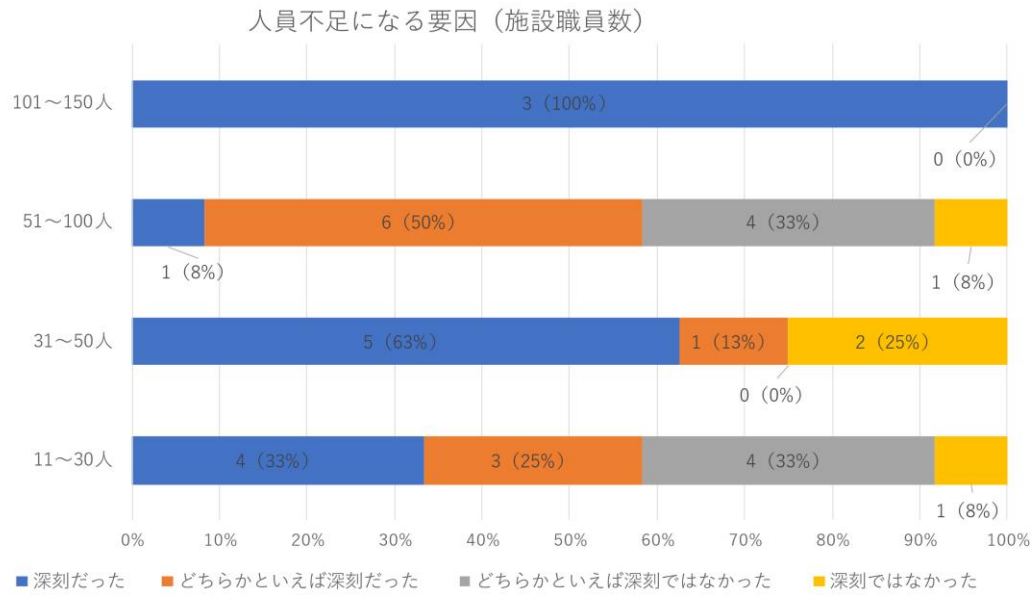
【入所系施設で人員不足が深刻になる要因：陽性者数：利用者+職員】



➡職員と利用者の合算で陽性者数が3名以上になった場合はすべての施設（10施設）で、人員不足が「深刻だった」「どちらかといえば深刻だった」と回答した。

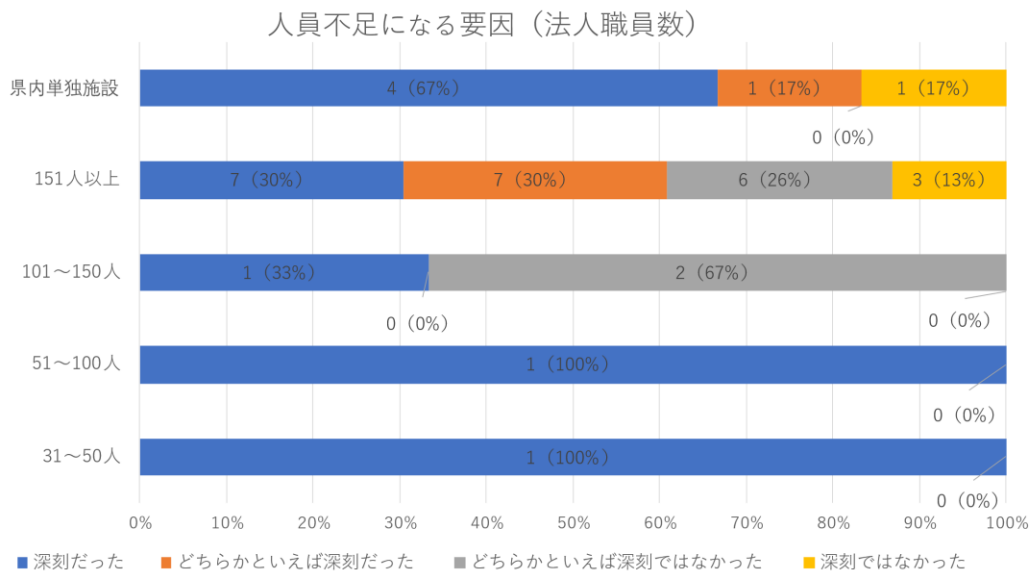
【入所系施設で人員不足が深刻になる要因：施設職員数】

n=35（無回答1件を除く）



→施設の職員数が多くても職員不足を回避できるとは限らない。

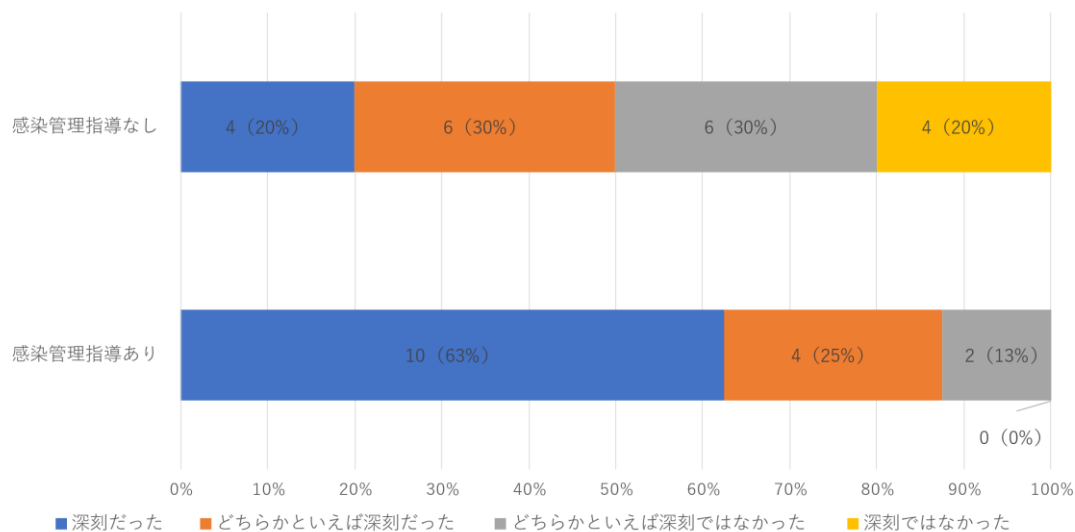
【入所系施設で人員不足が深刻になる要因：法人職員数】



→法人の職員数が多くても職員不足を回避できるとは限らない。

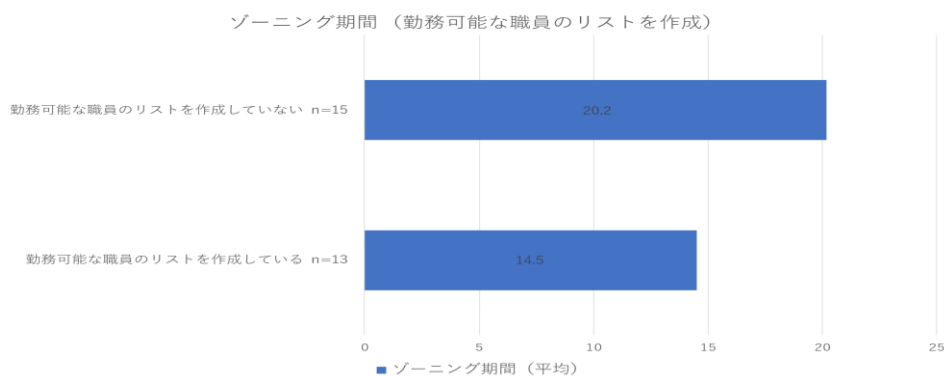
【感染管理指導の受援施設における人員不足】

感染管理指導の受援施設における人員不足（入所系）

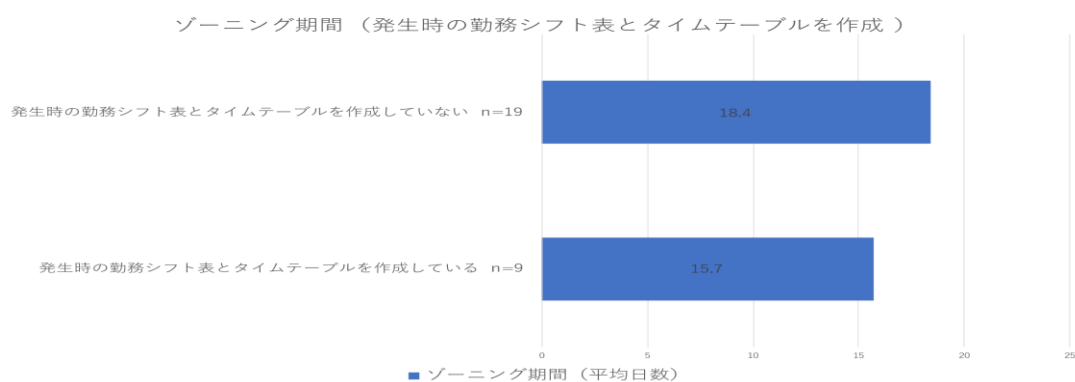


➡感染管理指導の受援施設（16施設）のうち9割（14施設）が、人員不足が「深刻だった」「どちらかといえば深刻だった」と回答した。感染制御指導を受けた施設は、新型コロナウイルス感染症陽性者が多数ないし施設内に広く発生したためにゾーニングやコホーティングを求めたと考えられ、新型コロナウイルス感染症のインパクトが相対的に大きかったと考えられる。その中で感染制御指導と同様に、発生初期から業務継続支援として介護WGの関与（指導や助言）が求められる。

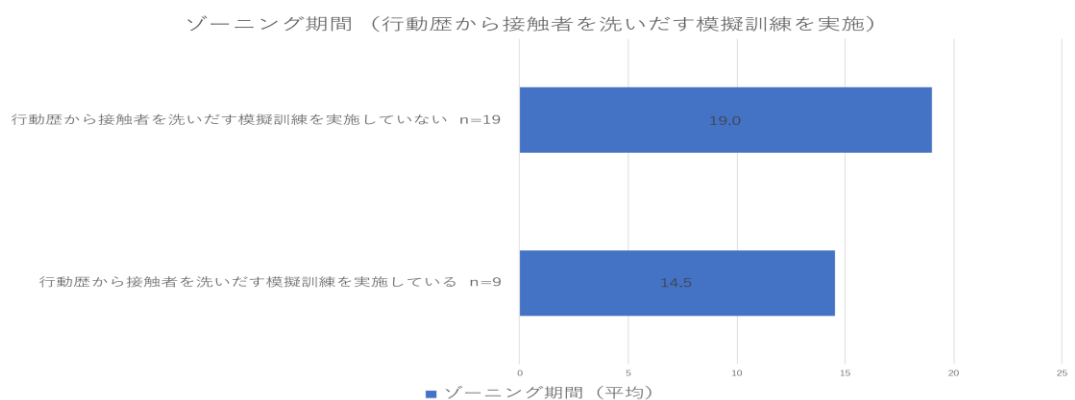
【参考指針に沿った備えの有無とゾーニング期間】



→「勤務可能な職員のリストを作成している施設」のゾーニング期間は平均 14.5 日（13 施設）、作成していない施設は 20.2 日（15 施設）であった。



→発生時の勤務シフト表とタイムテーブルを作成している施設のゾーニング期間は平均 15.7 日（9 施設）、作成していない施設は 18.4 日（19 施設）であった。

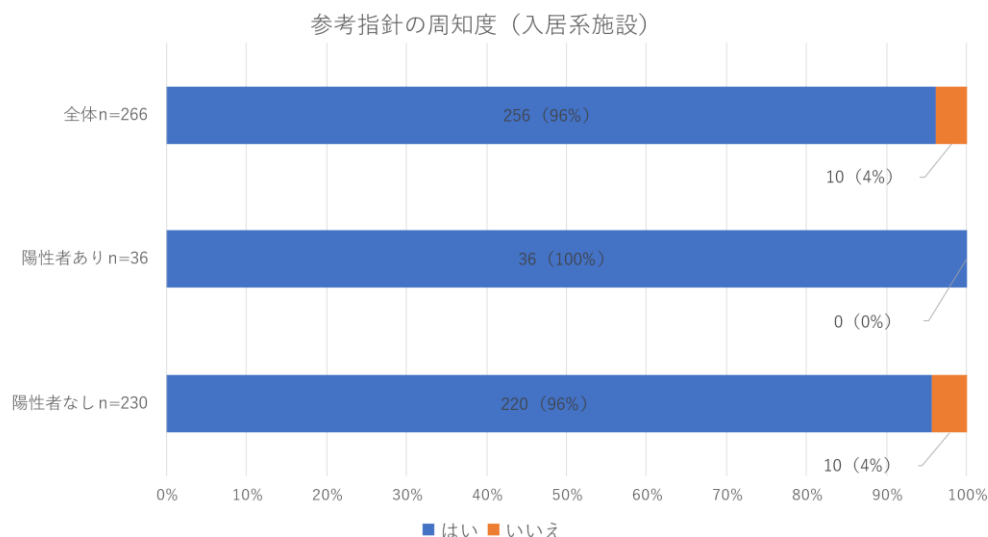


→「行動歴から接触者を洗い出す模擬訓練」を実施している施設のゾーニング期間は平均 14.5 日（9 施設）、実施していない施設は 19.0 日（19 施設）であった。

参考指針に沿って発生時に備えている施設では、発生後の感染制御を効果的に行っていると推測される。

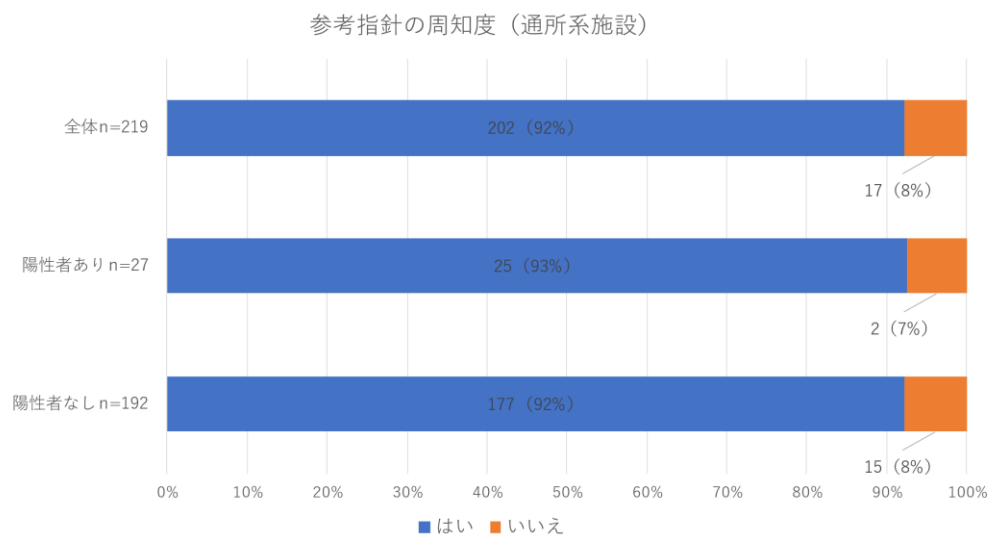
問 7 宮城県新型コロナウイルス感染症対策介護ワーキンググループから介護事業者向けに以下の参考指針が発出されていることを知っていますか。

① 入居系施設で発生したときの参考指針について知っていますか。



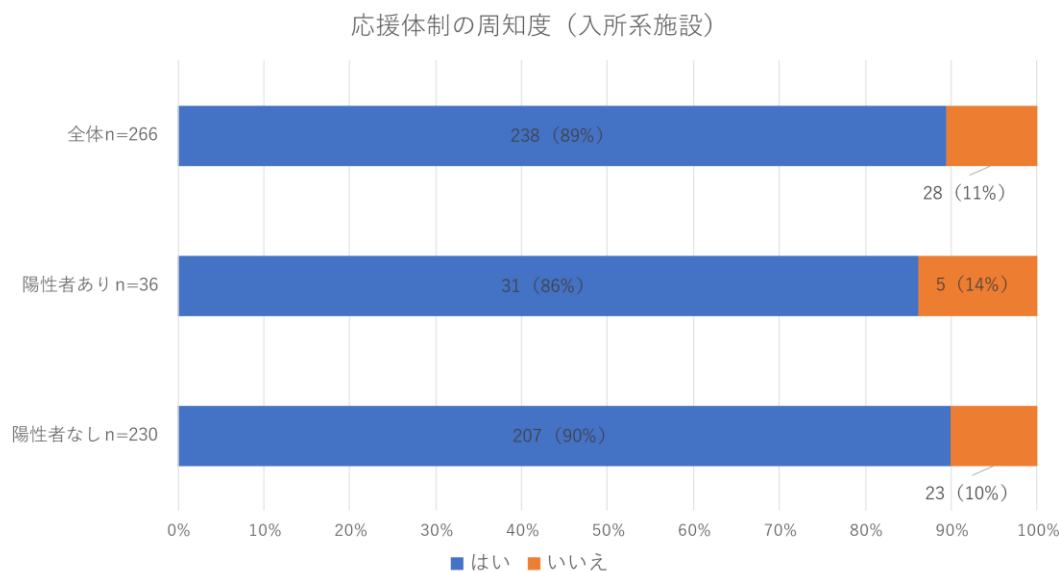
➡参考指針の発生時の対応（入所系施設）については、感染者が発生したすべての施設（36施設）、および感染者が発生していない施設でも96%（220施設）が、「知っている」と回答した。

② 通所系施設で発生したときの参考指針について知っていますか。

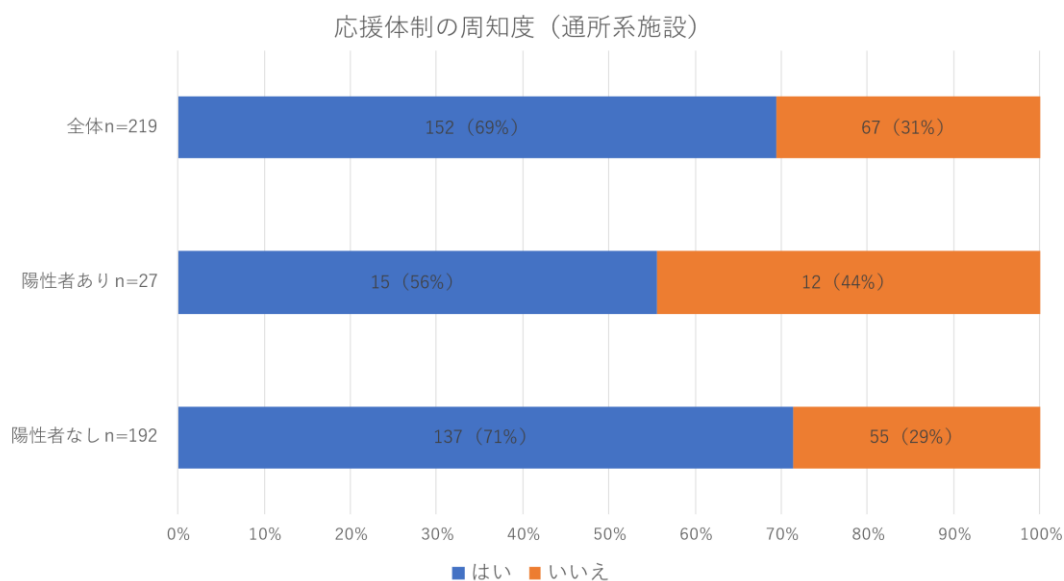


➡参考指針の発生時の対応（通所系施設）については、感染者が発生した施設の93%（25施設）、および感染者が発生していない施設でも92%（177施設）が、「知っている」と回答した。

問 8 宮城県では関係団体等によって発生施設に対する介護職員の応援派遣体制が整えられていることを知っていましたか。

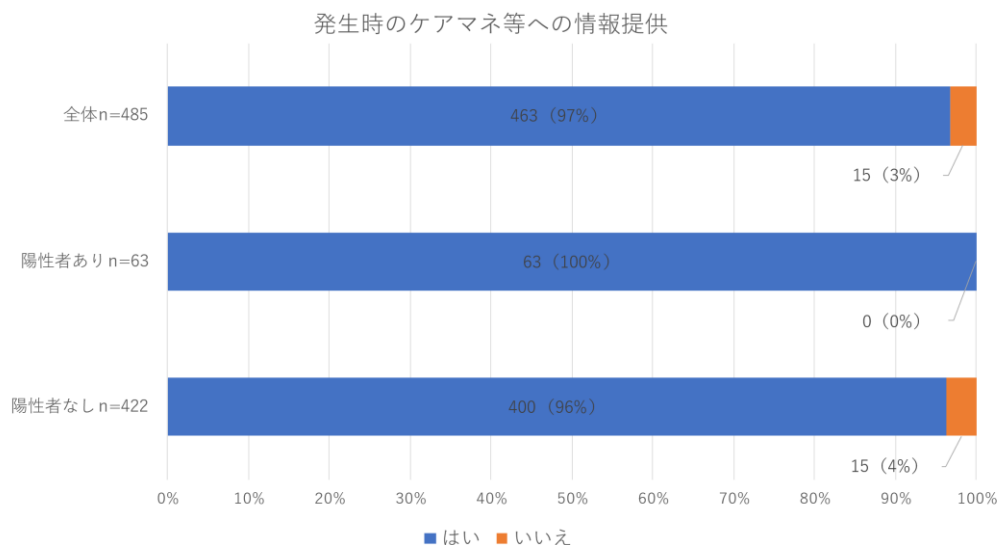


➡応援体制については、感染者が発生した入所系施設の 86%（31 施設）、および感染者が発生していない入所系施設でも 90%（207 施設）が、「知っている」と回答した。



➡応援体制については、感染者が発生した通所系施設では 56%（15 施設）、感染者が発生していない施設では 71%（137 施設）が「知っている」と回答した。入所系施設に比べて通所系施設では応援体制の周知度が十分でない。

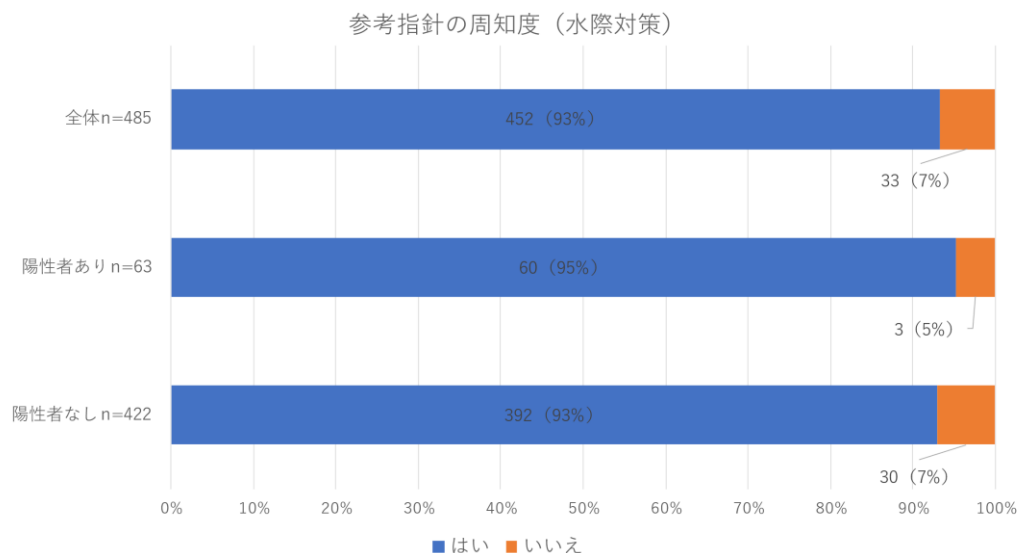
問9 貴施設では、参考指針の「本人の同意を得ることが困難であっても速やかに担当ケアマネージャー等関係者への情報提供を行う」に沿った対応を想定していますか。



→発生時のケアマネ等への情報提供について、陽性者が発生したすべての施設（63施設）で、また陽性者が発生していない施設でも96%（400施設）でも、「本人の同意を得ることが困難であっても速やかに担当ケアマネージャー等関係者への情報提供を行う」に沿った対応を想定していると回答した。

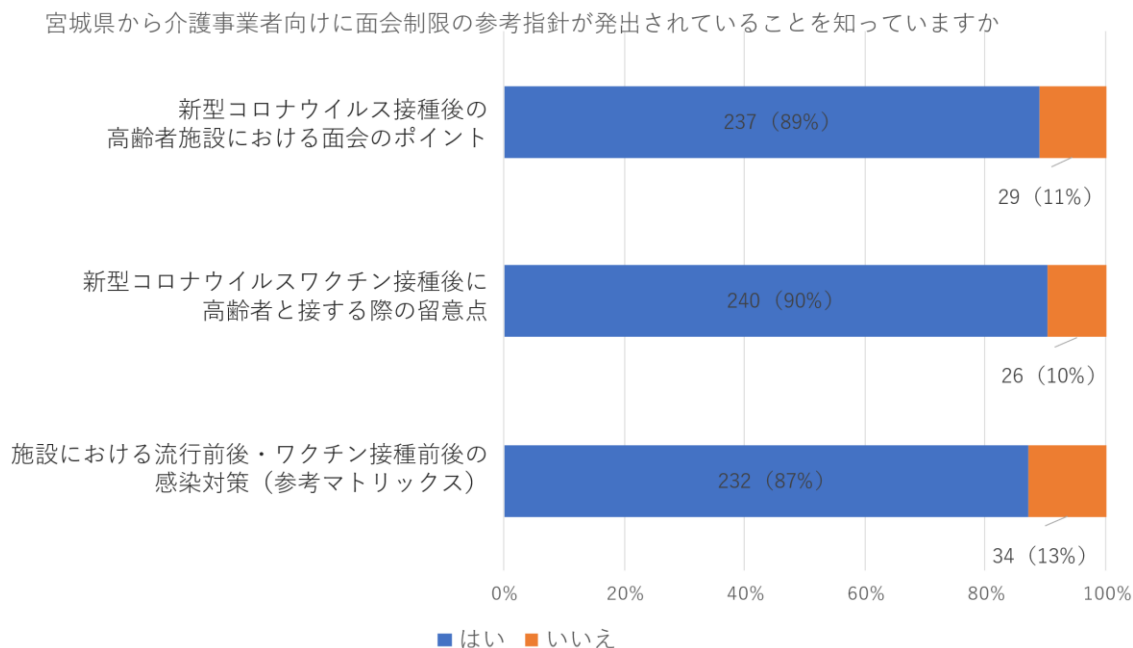
問10 周辺地域で流行が発生しているか、発生していないかで、水際対策にも緩急をつける必要があります。宮城県から介護事業者向けに以下の参考指針が発出されていることを知っていますか。

① 水際対策：新型コロナウイルスを施設に持ち込まないための参考指針について知っていますか。



→参考指針の水際対策について、感染者が発生した施設では95%（60施設）、陽性者が発生していない施設でも93%（392施設）が「知っている」と回答した。

問 1 1 周辺地域における流行の有無に加えて、ワクチンの接種状況に応じて面会制限などに緩急をつける必要があります。宮城県から介護事業者向けに以下の参考指針が発出されていることを知っていますか。

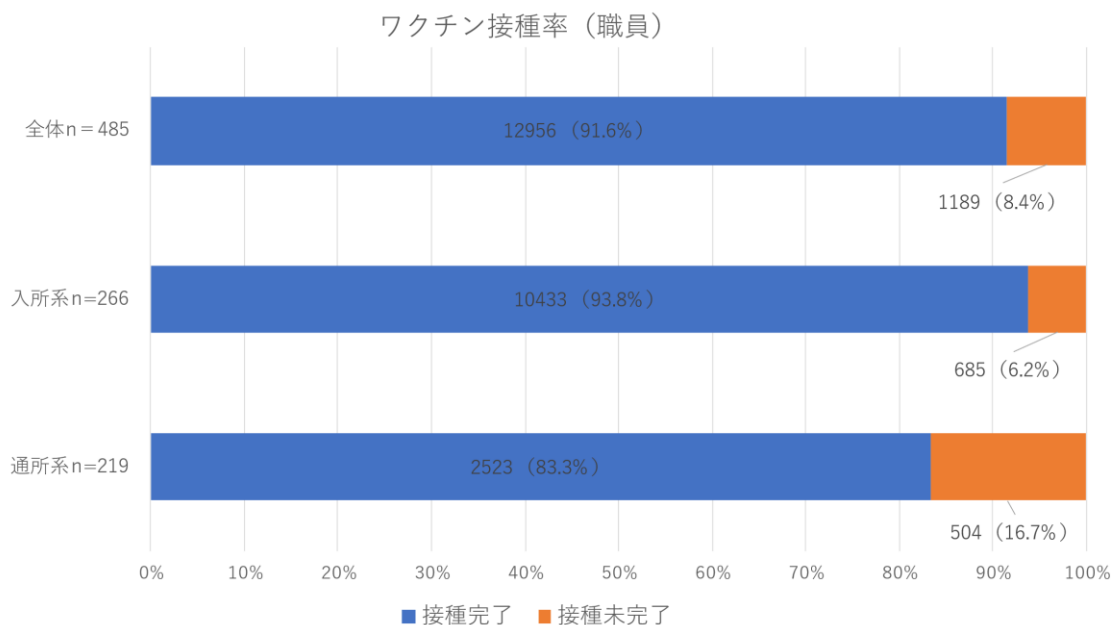


→参考指針の面会制限について、施設における流行前後・ワクチン接種前後の感染対策（参考マトリックス）は87%（232施設）、新型コロナウイルスワクチン接種後に高齢者と接する際の留意点は90%（240施設）、新型コロナウイルスワクチン接種後の高齢者施設における面会のポイントは89%（237施設）で知っているとは回答した。

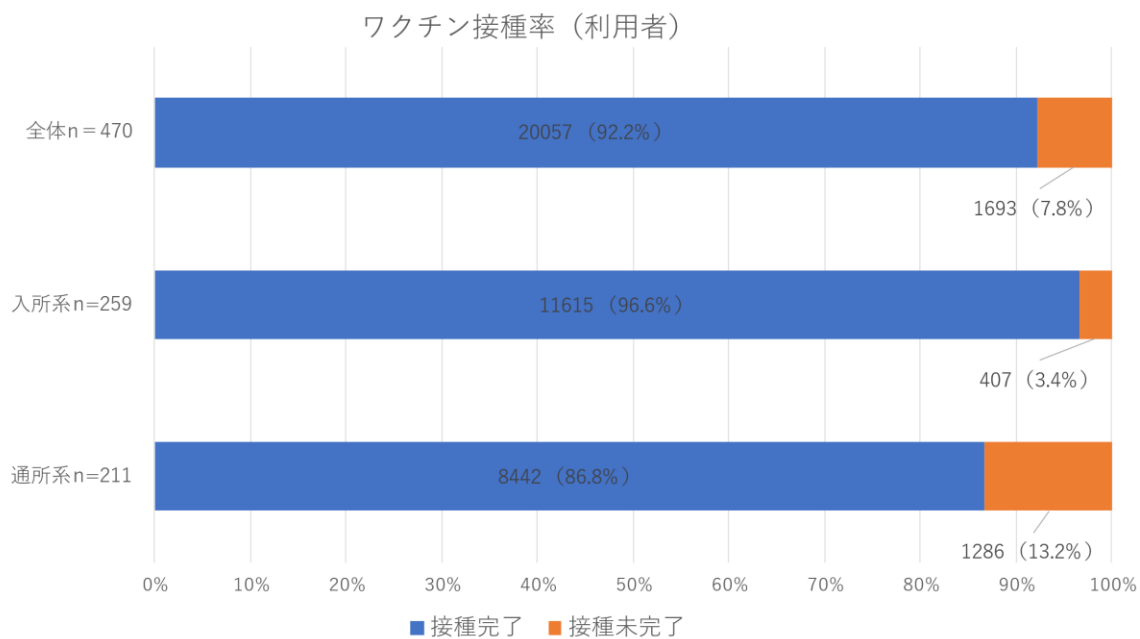
問 1 2 貴施設におけるワクチン接種状況について教えてください。

アンケート実施期間 令和3年8月5日から9月7日まで

●職員



●利用者



高齢者施設（入所系、通所系）における

新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケート

本アンケートは、高齢者施設において新型コロナウイルス感染症が発生した場合に、宮城県や仙台市が整えた支援・応援体制をふり返り、あわせて発生時の情報公開やワクチン接種状況に応じた面会制限の在り方等について検討するためのものです。アンケートへのご協力をよろしくお願い致します。

ご記入にあたってのお願い

施設長あるいは感染対策の責任者にご記入をお願い致します。

提出先

ご記入後は、Google フォームにより 令和3年8月23日（月） までにご提出くださいますようお願い致します。

<https://forms.gle/9QUWprp89Mb3DLoi7>

ご記入いただいた内容は、介護事業所における今後の新型コロナウイルス感染対策の向

アンケートに関する提出先及びお問合せ先 ²⁰

宮城県新型コロナウイルス感染症対策介護ワーキンググループ

メール：miyagikaigo.wg20210205@gmail.com

**高齢者施設（入所系、通所系）における
新型コロナウイルス感染症対策に関するアンケート**

(回答)

問 1 施設名

問 2 業 種 ※いずれかを選んで○で囲んでください。

1 入所系 → 問 3 へ

2 通所系 → 問 4 へ

問 3 入所系の施設にお伺いします。発生時に備えて、貴施設では以下の取り組みを終えていますか。

該当する項目の□にレ点を入れてください。（複数選択可）

- 勤務可能な職員のリストを作成している
- 発生時の勤務シフト表とタイムテーブルを作成している
- ゾーニングを図面上で確認し、備品を準備している
- 利用者情報共有シートを作成している
- 本人と家族に、施設で発生した場合のリスクを説明している
- 発生時の関係業者の対応を確認している
- 発生時の連絡先一覧を用意している
- 行動歴から接触者を洗い出す模擬訓練を実施している

問 4 通所系の施設にお伺いします。発生時に備えて、貴施設では以下の取り組みを終えていますか。

該当する項目の□にレ点を入れてください。（複数選択可）

- 本人、家族と日中でも連絡がつく電話番号等のリストを作成し、定期的に更新している
- 代替サービスを提供すべき利用者のリストを作成し、定期的に更新している
- 濃厚接触者への訪問サービスを担当できる職員のリストを作成している

- 家族内感染を防ぐための基本的な知識を本人、家族に伝えている
- 行動歴から接触者を洗いだす模擬訓練を実施している

問5 貴施設では、新型コロナウイルス感染症の発生事例がありましたか。

※いずれかを選んで○で囲んでください。

- 1 あり → 問6 以下をご回答ください
- 2 なし → 問7 以下をご回答ください

問6 問5で「あり」とお答えいただいた施設に伺います。

(1) 新型コロナウイルス感染症の発生状況

① 第1例目についてお答えください。

①-1 初発年月日 令和 年 月 日

①-2 ゾーニング開始日 令和 年 月 日

①-3 ゾーニング解除日 令和 年 月 日

①-4 陽性者の人数（職員） _____ 人

①-5 陽性者の人数（利用者） _____ 人

①-6 発生後の人員不足 ※いずれかを選んで○で囲んでください。

- 1 深刻だった 2 どちらかと言えば深刻だった
- 3 どちらかと言えば深刻ではなかった 4 深刻ではなかった

② 第2例目についてお答えください。（該当施設のみ）

②-1 初発年月日 令和 年 月 日

②-2 ゾーニング開始日 令和 年 月 日

②-3 ゾーニング解除日 令和 年 月 日

②-4 陽性者の人数（職員） _____ 人

②-5 陽性者の人数（利用者） _____ 人

②-6 発生後の人員不足 ※いずれかを選んで○で囲んでください。

- 1 深刻だった 2 どちらかと言えば深刻だった
- 3 どちらかと言えば深刻ではなかった 4 深刻ではなかった

③ 第3例目についてお答えください。(該当施設のみ)

③-1 初発年月日 令和 年 月 日

③-2 ゾーニング開始日 令和 年 月 日

③-3 ゾーニング解除日 令和 年 月 日

③-4 陽性者の人数(職員) _____人

③-5 陽性者の人数(利用者) _____人

③-6 発生後の人員不足 ※いずれかを選んで○で囲んでください。

1 深刻だった 2 どちらかと言えば深刻だった

3 どちらかと言えば深刻ではなかった 4 深刻ではなかった

(2) 貴施設の職員数について、いずれかを選んで○で囲んでください。

1 1~10人 2 11~30人 3 31~50人

4 51~100人 5 101人~150人 6 151人以上

(3) 貴法人(グループ)では宮城県内で複数の施設を運営していますか。

※いずれかを選んで○で囲んでください。

1 はい → (4) ①以下をご回答ください

2 いいえ → (5) 以下をご回答ください

(4) ① 貴法人(グループ)の職員数について、いずれかを選んで○で囲んでください。

1 1~50人 2 51~100人 3 101~200人 4 201~300人

4 301~500人 5 501~1000人 5 1001人以上

② 貴法人(グループ)の施設数について、いずれかを選んで○で囲んでください。

1 2~10 2 11~20 3 21~50 4 51以上

(5) 感染制御チームなど、外部からの感染管理(PPEの着脱やゾーニング等)の指導の有無について、いずれかを選んで○で囲んでください。

1 あり→問 6 (5) ①以下をご回答ください

2 なし→問 6 (6) 以下をご回答ください

外部からの感染管理指導について、ご記入ください。

① 支援開始日 (第 1 例目) 令和 年 月 日

② 支援開始日 (第 2 例目) 令和 年 月 日

③ 支援開始日 (第 3 例目) 令和 年 月 日

(6) 今後の感染管理の指導の在り方に要望等があればお教えてください。(自由記載)

(7) 他県からの看護師の応援派遣の有無について、いずれかを選んで○で囲んでください。

1 あり→問 6 (7) ①以下をご回答ください

2 なし→問 6 (8) 以下をご回答ください

他県からの看護師の応援派遣について、ご記入ください。

① 支援開始日 (第 1 例目) 令和 年 月 日

② 支援開始日 (第 2 例目) 令和 年 月 日

③ 支援開始日 (第 3 例目) 令和 年 月 日

(8) 県内の他法人からの介護の応援支援の有無について、いずれかを選んで○で囲んでください。

1 あり→問 6 (8) ①以下をご回答ください

2 なし→問 6 (9) 以下をご回答ください

県内の他法人からの介護の応援支援について、ご記入ください。

① 支援開始日（第1例目） 令和 年 月 日

② 支援開始日（第2例目） 令和 年 月 日

③ 支援開始日（第3例目） 令和 年 月 日

(9) 今後の県内の他法人からの介護の応援支援の在り方に要望等があればお教えてください（自由記載）

(10) 発生当初から感染管理に関する指導とともに、他法人からの介護の応援支援があればよかったですか。※いずれかを選んで○で囲んでください。

1 思う

2 どちらかと言えば思う

3 どちらかと言えば思わない

4 思わない

問 7 宮城県新型コロナウイルス感染症対策介護ワーキンググループから介護事業者向けに以下の参考指針が発出されていることを知っていますか。

宮城県ホームページ：新型コロナウイルス関連情報（介護サービス事業者向け）

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/chouju/corona2020.html>

※いずれかを選んで○で囲んでください。

① 入居系施設で発生したときの参考指針について知っていますか。

1 はい

2 いいえ

② 通所系施設で発生したときの参考指針について知っていますか。

1 はい

2 いいえ

問 8 宮城県では関係団体等によって発生施設に対する介護職員の応援派遣体制が整えられていることを知っていましたか。※いずれかを選んで○で囲んでください。

- 1 はい
- 2 いいえ

問 9 発生時の情報公開について、貴施設では、参考指針の下記事項（特に下線部分）に沿った対応を想定していますか。

※いずれかを選んで○で囲んでください。

- 1 はい
- 2 いいえ

利用者、その家族、連携医療機関、ケアマネジャー、地域の介護事業所やそのネットワーク、関係機関、関係業者等に連絡し、原則として FAX、HP 等で情報公開を行う。複数の介護事業所を利用するケースについては、2次感染防止や事業の継続性に係わることから、本人の同意を得ることが困難であっても速やかに担当ケアマネジャー等関係者への情報提供を行う。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止を目的とした個人データの取扱いについて

https://www.ppc.go.jp/news/careful_information/covid-19/

問 10 周辺地域で流行が発生しているか、発生していないかで、水際対策にも緩急をつける必要があります。宮城県から介護事業者向けに以下の参考指針が発出されていることを知っていますか。

※いずれかを選んで○で囲んでください。

① 水際対策：新型コロナウイルスを施設に持ち込まないための参考指針について知っていますか。

- 1 はい
- 2 いいえ

② チラシ版：水際対策（周辺地域で発生）について知っていますか。

- 1 はい

2 いいえ

③ チラシ版：水際対策（周辺地域で発生していない）について知っていますか。

1 はい

2 いいえ

問 1 1 周辺地域における流行の有無に加えて、ワクチンの接種状況に応じて面会制限などに緩急をつける必要があります。宮城県から介護事業者向けに以下の参考指針が発出されていることを知っていますか。

※いずれかを選んで○で囲んでください。

① 施設における流行前後・ワクチン接種前後の感染対策（参考マトリックス）について知っていますか。

1 はい

2 いいえ

② 新型コロナウイルスワクチン接種後に高齢者と接する際の留意点について知っていますか。

1 はい

2 いいえ

③ 新型コロナウイルスワクチン接種後の高齢者施設における面会のポイントについて知っていますか。

1 はい

2 いいえ

問 1 2 貴施設におけるワクチン接種状況についてお教えてください。

令和 3 年 () 月 () 日現在、

職員 () 名中 () 名、利用者 () 名中 () 名が接種済み

問 1 3 貴施設における新型コロナウイルス感染症への備えや対応について、ご意見等があればお教えてください。（自由記載）

ご協力ありがとうございました。